

2016年8月28日

DCM

clubsparkle

福岡ラリー

ラニーディゾン社長



- A: 行動 Action
 - B: 信じる Believe
 - C: 誓約 Commitment
 - D: 複製 Duplication
 - E: 露出 Exposure
 - F: 焦点 Forcus
- 全てに準備が大切
 - チャンピオンになること
 - どんな準備が必要？
 - 人生という時計は止まらない
 - TLCは人生のソリューション

世の中は進化→お金も進化



郵便→FAX→ポケベル
→Eメール

現金→クレジットカード→
お財布携帯→電子通貨



キャッシュレス化



ALL OVER THE WORLD...
世界中どこでも...

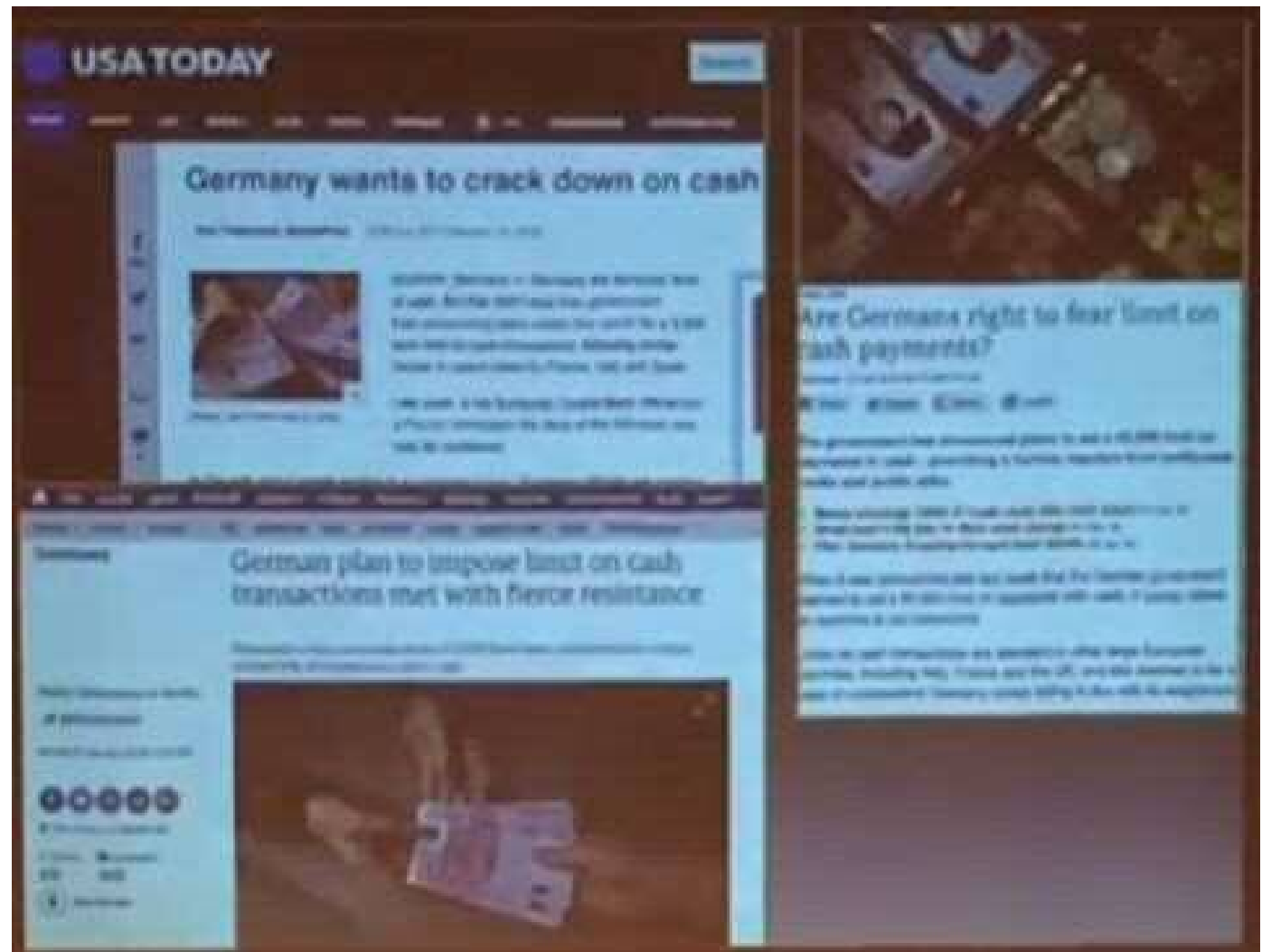
GOVERNMENTS ARE STARTING TO PLACE RESTRICTIONS ON THE USE OF CASH!
政府は少しずつ現金使用に規制をかけ始めています。

CNN→将来的に紙幣はいらないといっている。電子通貨になる

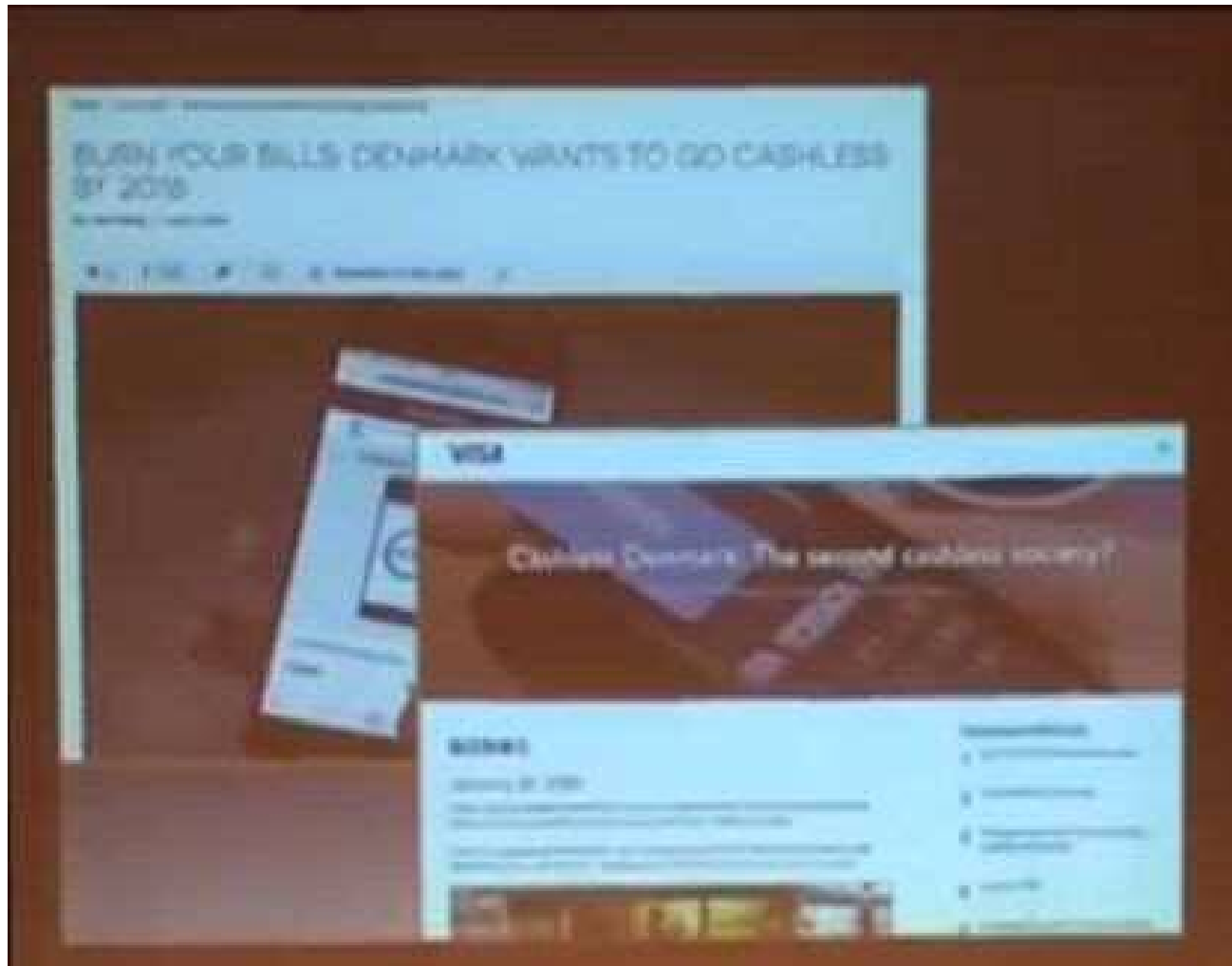
世界は現金規制をかけている。

ドイツは現金をやめようといっている。

5000ユーロ以上は使えない規制をかけている



VISAの情報では、2016年にデンマークでは現金をなくそうとしている。



スウェーデンも現金をなくすといっている。フランスもそうです。

イタリアも5000ユーロ以上の決済ができない規制をかけている。



オーストラリアも2022年までにキャッシュレスといっている。

アジアでは、ブルネイも韓国もキャッシュレスに向かっている。

世界中がキャッシュレス化に向かっているというのが世界の情勢



2020年東京オリンピックにあわせて、
外国の方が日本に入獄するときに指紋認証することになっている。

あらゆるものが電子化の方向に向かっている。



アップルは現金から離れ始めている。
エクアドルは世界で最初に自国の電子通貨を作った国である。
オーストラリアも自国の電子通貨を作っている。
あらゆる企業が、電子業界が動き出している。

スパークルのTLCは正しい方向に進んでいる。
スパークルTLCを組み合わせることで、大きなことができる。



TLCとビットコイン・何が違うのか？

- TLCコイン
- シェアしている
- コインの価値だけではなく55%のシェアボーナスがある
- シェアマッチボーナスもある
- ビットコイン
- 個人的取引
- 収入はコインの価値のみ
- ビットコインは個人の認知に3年、世界基盤になるのに5年かかった

世代を超えて進化しなければならない

EVOLUTION
進化

- COMMUNICATION (MAIL > FAX > EMAIL > SNS)
+ 伝達手段の進化 (郵便 -> FAX -> Eメール -> SNS)
- MONEY (CASH > CREDIT > ATM > DIGITAL)
+ 決済手段の進化 (現金 -> クレジット -> ATM -> デジタル)
- PEOPLE (ACHIEVEMENT, MINDSET, FULFILLMENT)
+ 人の進化 (達成感, 心構え, 満足感)

Our ULTIMATE GOAL: 最終目的

若い世代のために TLCスターパックが、ついに登場



TLCスターパック

- イオン5が1本
- 記念コイン1枚
- 1500トークン
- (5トークン1コインのレートで) **300コイン**
- 全部で37500円(税抜き)
- ……40500円(税込み)
- ※シェアマッチボーナスは対象外です。

グローバルモール 2016年12月には進捗状況を報告



新たなインセンティブ・**グアム**へ

8/28～11/30

Aチーム250万P Bチーム250万P



新たなタイトルボーナス

7スター: 250万円ボーナス (1200シェア達成)

8スター: 500万円ボーナス

9スター: 750万円ボーナス

10スター: 1000万円ボーナス



アンソニー・ディアズ



ANTHONY DIAZ
アンソニー・ディアズ

- 世界的に知られる革新者&メッセ
- モチベーション・

DCGM

インク・コンリ
ター&
見のる、の買加
で30年以上の実績を持つ
の人々を成功に導いてきた

- 20年前に存在していない会社が今はビック企業。
- 今までは製造会社が主流でした。
- 今これらの企業は、情報を扱う会社で、グローバル企業です。
- これからの時代はインターネットで行われる時代。
- アマゾンでは生鮮食料品も扱いその日の内に届く
- ドローンが配達する時代
- インターネットの技術を知らなくても使うことはできる。
- 情報力の時代である。



- ブランドカ
- ブランドの背景には文化がある。
- これらの会社はものを売っているのではなく、カルチャーを売っている。
- そして、全部グローバル企業である。





- DCMの中に世界中の企業の全ての要素を盛り込んだ。
- 私たちはネットワークの会社ではありません。
- ネットワークの次の世代のビジネスがDCMである。
- DCMという新しいトレンドを作り出した。
- DCMは世界の企業の成功する全ての要素を持っている。
- この上に新しいマーケティングでTLCコインを出した。
- 5年前には不可能だったことが技術革新で可能になった。



- 暗号通貨の起源

- 2008年に金融危機リーマンショックが起こりました。

- リーマンショックは中央銀行の問題でした。

- 世界中で英国、米国、日本の3つの中央銀行が紙幣を印刷することで世界の経済に影響を与えている。

- お金がどんどん安くなっている。投資家はお金の価値が安くなることを容認してきたことがリーマンショックを引き起こした。

- 今世界で何が起きているのか？



• 中東情勢

- この4つの国に共通した問題がISISである。
- イスラム国の台頭で政治的問題が起こった。
- ヨーロッパの4つの国に共通した問題は移民問題である。中東の難民がヨーロッパに押し寄せている。
- 難民の社会保障に相当の税金が使われている。



- 紛争

- サウジとイランは宗教的対立から仲が悪い。
- そのイランをアメリカが平和的原子力の開発を容認した。サウジとアメリカの関係が微妙になった。

- ロシアと中国は中がよい。世界の貿易は米ドル中心だが、ロシアと中国が手を結んで、米ドルを介さなくても貿易決済ができるようにした。



- TPP
- イギリスがEUを脱退して、大きな問題になった。
- TPPは表面上よく見えるが、シートレードゾーンを作ることだが、背景には企業の国際化と統合化という大きな問題がある。
- 一つの企業が国境を越えて大きな権力を持つようになってしまう。



- 石油問題と暗号通貨
- 全てにおいて共通の価値財がある。それは石油です。
- 石油は米ドルでしか売買ができない。OPECが作った勝手なルール。
- だから、米ドルが世界で最も重要な世界準備通貨となった。
- このオイルシステムを理解することは重要です。
- ビットコインはこのオイルシステムを打ち破って、新しい金融システムを作ることが目的だからです。



- 全てが日本市場に影響する
- まるでローラーコースターのように日本円が急変する理由です。
- 8/20～8/26までのグラフ。たった1週間でこれだけ変動しています。
- アベノミクスで最も根幹は円安誘導することです。
- 円安誘導は日本の利益になります。
- しかし問題があります。世界で発生した諸問題で、どうしても安全な日本円を買うことになる。
- いくら円安誘導しても限界がすぐにきて円高になる。
- これらの全てのことがTLCコインに関係してくる。



- **自分の経済に焦点を当てる**
- 世界の経済を変えることはできません。しかし、自分の経済は自分で良くすることができます。
- **世界中にDCM、TLCコインを広めていきたい。インドネシア、韓国、台湾を準備している。**
- 私が行ってきた事業で最も大きな事業がTLCです。TLCの可能性は想像することさえできないくらい大きい。私の最も大切な事業です。
- **これから18ヶ月間！ 過去の18ヶ月間は山手線です。これからのTLCは新幹線です。TLCを買いましょう！必ず利益を上げられます。**
- 一つ学んで欲しいことは、TLCコインは今がベストなタイミングということです。

オーストリア経済学

植原国際弁護士



- 暗号通貨TLCコインは正真正銘最新のブロックチェーン技術です。
- オーストリア経済学
- 1930年の世界恐慌で世界中の人々が餓死したり、苦しみました。食べ物があってもお金がなくて買うことすらできない。たくさんの方が死にました。
- この経験から、世界中の国から銀行家が集まって一つのシステムを作りました。それが、今の経済システムなのです。
- このシステムは200年前にオーストリアの経済学者によって唱えられました。オーストリア経済学といわれます。
- 毎年2%~5%、例えば日本に100万のお金があるとすると、来年には102万~105万に増やすのです。中央銀行は古い紙幣を新しいものと交換します。それ以外に2~5%のお金を増やすのです。すると皆様は今よりちょっとだけお金持ちになります。全ての企業がちょっとだけ利益が上がります。
- 実はこれがものすごい大問題なのです。
- それは、このシステムは70年~80年の寿命があるということです。このまま経済が続くということはないのです。

- 1936年頃から始まったこのオーストリア経済学のシステムは、ちょうど70年を経た頃、2008年にリーマンショックが起こります。
- これは前哨戦かも？
- 10年後には、お金のシステムが機能しなくなるかも！
- その時に、今の紙幣に代わるものがあるとすれば、TLCコインになる。
- 2016年12月には、GPSスパークルカードがでます。

グローバル決済システム

GPS
Global Payment System

国境のない解決法:

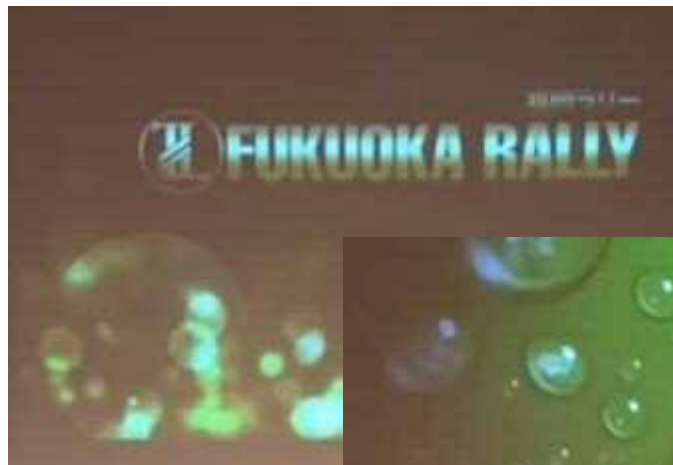
- ・簡単な決済方法
- ・グローバル・ボーナス
- ・バーチャル・ウォレット

このカードが唯一あなたの将来の財政をナビする為のカードです!

私達スパークルは、あなたの将来の財政を解決するGPSと言うツールを備えております!
初秋に向けて準備中です!

THE ONLY
CARD
YOU NEED TO NAVI
YOUR
FINANCIAL
FUTURE!
Global Payment System



終わり